

「原発性免疫不全症の遺伝子解析」（承認番号：第 G2000-92 番）、「小児がん／白血病の原因解明のための遺伝子解析」（承認番号：第 63 番）、「小児期発症疾患の遺伝的素因解明に関する研究」に用いる正常対照検体収集」（承認番号：第 G2000-146 番）にご協力いただいた方（患者さん）へ

研究課題名 小児期発症疾患の遺伝的素因解明に関する研究
承認番号 G2000-103

研究の意義及び目的

小児期に発症する様々な病気があります。原因がわかれば、診断や治療法の開発につながります。近年、小児の病気ではその原因となる遺伝子疾患（以下、疾患責任遺伝子）が数多くわかってきました。本研究は、あなたの血液細胞、培養細胞、口腔粘膜拭い液などから核酸（DNA、RNA、あるいは両者）を抽出し保存します。その核酸の遺伝子解析を行い、最終的に病気の理解や治療につなげることを目的としています。

試料・情報の利用方法

対象者

本研究は、医学部遺伝子解析研究に関する倫理委員会の承認を得て行われるものです。これまで東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科で 2004 年 12 月以降に診察を受けられた患者さんと、そのご家族（血縁者）、または研究へ参加していただいたボランティアで

- ① 「原発性免疫不全症の遺伝子解析」（認番号：第 G2000-92 番）、
- ② 「小児がん／白血病の原因解明のための遺伝子解析」（承認番号：第 63 番）、
- ③ 「小児期発症疾患の遺伝的素因解明に関する研究」に用いる正常対照検体収集」（承認番号：第 G2000-146 番）

の研究に同意をいただいて試料を保存してある方が対象です。

研究に用いる試料（入手するヒト由来試料等）

東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科において 2004 年 12 月以降に診察を受け、①、②、③の研究のいずれかに同意をいただいた試料（末梢血、骨髄穿刺液、皮膚生検材料、唾液、口腔内擦過物、爪、毛髪、腫瘍、生検や病理標本、患者由来細胞など）

研究の方法

本研究では保存してある検体を用いて、次世代シーケンサーによるすべてのゲノム核酸、全エクソン、あるいは RNA の塩基配列決定や細胞の機能解析を行う予定にしています。

情報の匿名化と個人情報の保護

政府が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

利用する者の範囲／共同研究機関名

かずさ DNA 研究所ヒトゲノム応用研究部
理化学研究所 統合生命医科学研究センター (IMS)
東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター
国立感染症研究所血液安全性研究部
国立長寿医療研究センター
防衛医科大学校
慶応義塾大学
京都大学
名古屋大学
長崎大学
久留米大学
聖路加国際病院
京都大学医学部附属病院
国立病院機構熊本医療センター
福島県立医科大学
大阪大学
大分大学

利用する者の範囲／共同研究機関以外の外部への提供 なし

研究終了後の試料・データの扱い

東京医科歯科大学の定める研究活動における不正行為防止規則が定める期間（10 年間）保管します。保存期間終了後には破棄します。

研究への参加の同意と不同意について

本研究は本揭示をもって、個々の同意を得ることなく研究を行うものです。①、②、③の研究に参加を同意しても、本研究への参加を同意されない場合は、下記お問い合わせ窓口まで連絡を下さい。

利益相反について

本研究は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) からの助成金を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会に申告を行い、承認されています。※「利益相反」とは企業などから研究資金等が提供されることにより、研究結果や結果 公表の正当性についての疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

問い合わせ窓口

本研究について疑問などがありましたら、遠慮なくお尋ねください。担当医師または本研究の研究代表者がいつでもお答えします。本研究の遂行に支障がない範囲で研究計画資料の閲覧も可能です。

研究代表者： 東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科 森尾友宏

TEL：03-5803-5245（ダイヤル）（平日 9：00～17：00）

苦情窓口

医学部総務掛 TEL：03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9：00～17：00）